

会 議 録

会議の名称		平成26年度第4回 春日部市本庁舎整備審議会	
開催日時		平成27年2月10日(火)	開 会 午後4時00分
			閉 会 午後6時30分
開催場所		春日部市商工振興センター201会議室	
議長(会長等)氏名		会長 黒津高行	
出席者	委員氏名	(出席人数：10人) 会長：黒津高行、副会長：時田美野吉 委員：白石一郎、野口祐子、尾堤英雄、遠藤久米夫、 鈴木浩子、宮下智義、斉藤芳尚、井澤真紀	
	説明者 その他	株式会社フケタ設計 永安均、佐藤進一	
	事務局	(出席人数：6人) 総務部長 宇内啓介 総務部参事 野沢雄司、市庁舎等耐震化担当課長 松沼貴、 管財課施設営繕担当主幹 金子恵訓、管財課施設営繕担当主任 倉谷正敏、 管財課施設営繕担当 細木祥子	
次第及び公開、一部公開、非公開の区分		春日部市本庁舎整備審議会： (1) 市民アンケートの集計結果について : 公開 (2) 基本構想原案の検討について : 公開 (3) 本庁舎移転先の検討について : 一部公開	
一部公開・非公開の場合はその理由		<input type="checkbox"/> 要綱第3条第1号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第2号該当： <input checked="" type="checkbox"/> 要綱第3条第3号該当：市庁舎の移転候補地の検証にあたり、委員がより闊達な意見交換を行う為。 <input type="checkbox"/> 要綱第3条第4号該当：	
配布資料		資料-1 春日部市役所本庁舎の移転建て替えに関する市民アンケート集計結果 資料-2 春日部市本庁舎整備基本構想（案）	
会議録の作製方法		<input type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録	
会議録署名の指定			

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局（主幹）	<p>1. 開会</p> <p>伊藤委員、山崎委員におかれましては所用により欠席すると連絡があり、委員 12 名のところ 10 名のご出席があり、本審議会条例第 6 条第 2 項の規定に基づく会議の定足数である過半数を上回っておりますので、本日の会議はここに成立することをご報告します。併せて本日欠席の審議委員の方には審議内容におきまして一任をいただいております。</p>
黒津会長	<p>2. 会長あいさつ</p>
黒津会長	<p>3. 議事</p> <p>それでは、次第に従い議事を進行します。なお、会議の公開につきましても、議事（1）（2）につきましても、ご審議いただくにあたり、委員の皆さんからより闊達に多くのご意見をいただくため、審議を一部非公開とすることができそうですが、皆様いかがでしょうか。</p>
委員一同	<p>異議なし</p>
説明者（市庁舎等耐震化担当課長）	<p>（1）市民アンケートの集計結果について 資料-1 市民アンケートの集計結果について説明</p> <p>—質疑・応答—</p>
委員	<p>アンケートの問 2 は春日部市役所に訪れる回数が順に入っていますが、庄和地区は本庁舎まで行かなくても庄和支所で済ませられる事が多いです。旧春日部地区の方が本庁舎に来ていると思われませんが、庄和支所についてはどのように考えていますか。</p>
事務局	<p>現本庁舎の利用について伺ったアンケートの内容です。支所等については伺っておりません。</p>
委員	<p>そうすると庄和地区の場合は来庁回数アンケートの結果は 0 件になると思われそうです。</p>
事務局	<p>今回本庁舎の利用があるかないかを問 1 で伺ったわけですが、あると答えた方が 1217 通、ないと答えた方が 93 通で、庄和支所で用が足りる方は本庁舎の利用がない中に含まれていると思いま</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
議長	<p>す。</p> <p>新庁舎を建てた事によって、これまでの支所を全て統合するという事ではなく、支所では現在のサービスを続け、本庁舎は新しい庁舎としてどう機能していくべきかという主旨で質問をしているということで宜しいですね。</p>
委員	<p>今後このアンケート調査の結果を細かく分析するのでしょうか。年齢構成で若い方の回収構成率が少ないので貴重な 20 代 30 代の意見が反映される方法が良いと思います。高齢者の方と若い方の意見が違ってないかどうかを把握していただきたい。</p>
議長	<p>一点目は質問で、二点目は意見と思いますが、対応お願いします。</p>
事務局	<p>現在集計中ですので、今日はこれまでにまとまった物をご提示しております。ご指摘のようなことも考えられますので、今後分析作業を進めてまいります。</p> <p>今回のアンケートは基本理念、基本方針、課題、移転候補地の検証項目について、そして市民意見との整合性を図ることを目的としておりました。今回のアンケートの結果からみると今まで審議会にて検討してきた各項目は整合が図られていると考えております。</p>
委員	<p>実際建て替える時にどんな機能を盛り込むかという事はアンケートの意見を盛り込む必要があると思います。</p>
議長	<p>他に質問はございますか。</p>
委員	<p>問 6 の 3、早期の建設の質問で重要、やや重要の合計が 42.1%、あまり重要でない、重要ではないの合計が 49.4%、あまり重要でない、重要でない方が多い訳ですね。それともう一つ問 6 の 5 敷地の高度利用の回答も問 6 の 3 の状況と同じ様になっていますが、これらについてはアンケートのなかで若い方がこの様な傾向なのか、ご年配の方の傾向なのか分かりますか。</p>
事務局	<p>今現在配分については分かりませんが、これから分析してまいります。</p>
委員	<p>この結果はもう少し慎重にやりなさいと言うことだと思います。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
説明者(市庁舎等耐震化担当課長)	(2) 基本構想原案について 資料-2 基本構想原案について説明
委員	—質疑・応答— 17 ページの資料の 1、本庁舎整備の基本方針及び基本理念についての資料は、市民アンケート結果を前提にあるという理解でよろしいでしょうか。
事務局	その通りです。
委員	市民アンケートを受けて、本庁舎整備の基本方針及び基本理念についての課題、方向性は変更する必要が特になかったと言う事でよろしいでしょうか。
事務局	その通りです。
議長	その中に先ほど意見にあった回答率の少なかった世代、つまり記述としては少なめに出てくるような回答を、調査したときに変更する必要があったのか、なかったのかと言うことを私どもが伺える機会があるのでしょうか。
事務局	今回は基本方針及び基本理念についてのみで、次に基本計画をご審議をいただく予定になっております。新たな課題がでた場合にはそこである程度の取り込みをして行くことも可能となっております。
議長	アンケートはまだ、集計中ということですが、どんな印象でしょうか。
事務局	特別に新たな意見はなく、今まで議論いただいていたことが、アンケートでも回答としてあがっているというところがございます。
議長	アンケートでこれまでの課題が裏づけられたということでしょうか。
事務局	注意すべき点は、先ほどご意見にありました様に回答の構成で少ない年代もあるので、その辺の検証も必要だと思っています。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
議長	現在は基本構想なので、若干修正しながら基本計画を策定するということは可能でしょうか。
事務局	問題にもよりますが、これから基本計画の策定にあたって、そのなかに取り込むことは可能でございます。
議長	冒頭の「はじめに」の文言は、事務局が書くのでしょうか。
事務局	今回の原案につきましては、市の方で作成をしまして、その内容について、審議会でご検討頂くと言う形をとっております。「はじめに」につきましては、市で作るよう考えております。
議長	段取りとしては、今まで検討したことをご報告して、市長が責任を持って書くのでしょうか。
事務局	基本構想原案は、あくまでも市から案としてご提示しているもののご理解を下さい。審議会の皆様におかれましては、市から提示させていただいた案について、ご意見をいただければという考えでおります。最終的に、基本構想は、市が責任を持って作りあげる認識でおりますので、皆様には中間答申等を踏まえて、これに関するご意見を別に頂きたいと考えております。
議長	完成したものを、私どもが確認できる機会はありますか。
事務局	空欄の部分も含めまして、審議中という捉え方をしております。今現在審議会のなかで議論頂いておりますが、今後は市議会にご意見を頂く予定です。また、市民のアンケートの自由意見は集計中でございますが、そこからこの中に新たに含めるべきものがないのかどうか、検証したうえで、意見の集約を図って参りたいと考えております。最終的にまとまったものに関して意見を頂戴できればという考え方をもっております。
議長	この非常に大事な冊子の性格としては、あくまでも市役所の内部資料的な役割になるのでしょうか。
事務局	基本構想に関しましては、役所の内部的な資料ではなく、市民の皆様にもきちんとお知らせをして、これに基づいて本庁舎の整備を進めて参りますということを宣言し、その後で基本計画、さらには具体的な設計等に入っていきたいと考えておりますので、これ

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
議長	<p>は皆様にお示しをさせて頂く公開資料と考えております。</p> <p>大変よくわかりました。</p>
委員	<p>第4章に市民アンケートの結果という項目があつて、アンケートに関することと、実際のアンケートの内容があるわけですが、この後には具体的な結果が追加されるのでしょうか。それとも現状のままでということでしょうか。</p>
事務局	<p>追加はしない予定ですが、アンケートの結果そのものは、今後、市民の皆様にお知らせしていこうと考えております。</p>
委員	<p>アンケートの結果が入っているのであれば良いのですが、ないのであれば、アンケート結果を別に付ける必要があるのではないかという疑問を感じました。アンケートが載っていると、それぞれの質問に対してどういう答えが出たか知りたくなると思います。</p>
事務局	<p>アンケート結果は公表することを前提に考えております。便宜上、概略書には入っておりませんが、今後はまとめていきたいと思っております。</p>
議長	<p>基本構想なので、そこにアンケート結果が入るのはおかしいという議論もあるかもしれませんが、どうでしょうか。</p>
委員	<p>必ずしも入れてくださいというのではなくて、アンケートの詳細をこの資料に入れる必要があるのかという疑問がありました。</p>
事務局	<p>基本構想の構成としまして「現状と課題の把握」が一緒でございます。それを受けて、基本方針と基本理念を定めました。その後本庁舎の移転先の検証がございます。こういったことを、バックアップするといった意味合いでのアンケート結果があるという捉え方をすれば、第4章で載せるというよりは、参考資料として載せる選択肢もあると考えます。そのようなことで、基本構想の構成も含めて再度、検証させていただいて、改めてお示しをさせていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>基本構想を立てて、それについて大きなブレがあるかないかということ、アンケートによって確認した流れですね。基本構想自体に、アンケートはあまり入っていないので、アンケートの結果を基本構想の中に入れること自体必要があるのかな、という疑</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
	<p>間があります。基本構想を受けて基本計画をつくる時に、アンケートの意見も集約させて基本計画になると思うので、基本計画のなかにはあっても良いと思いますが、今回は入れる必要がないのではないかと思います。</p>
委員	<p>アンケート結果は載せても良いのかなと私は思うのですが、アンケートの集計結果のところに、「これが何パーセントだった」というところで終わらないで、「これまでの基本構想に大きな問題になるものではなかった」とかそういった結論がないと、アンケートと基本計画が繋がっていかないように思います。</p>
議長	<p>市の案ではアンケート結果を載せたいということだと思いますが、委員の方ご意見はどうでしょうか。</p>
委員	<p>回収率 41 パーセントとありますが、やはり 50 パーセント以上なければ、市民に対して市の考えが行き届いていないのではないかと思います。50 パーセントを超えるような方法でアンケートをするのが普通じゃないかと私は思います。対象は 20 歳以上だと思いますが、これからを背負う人たちのことも考えなくてはいけないと思うし、高齢者や女性の社会進出など時代ニーズに応じていかなくてはならないのではないのでしょうか。今回はこれで良いと思いますが、これからもアンケートを行うなら、50 パーセントに届かなければもう一度やろうとか、そういった意識をもってやっていかないと、小さいことが分からないと思います。</p>
委員	<p>今回のアンケートは整備についてという趣旨だとおもうのですが、やはり気になるのは 20 代、30 代の回収率の低さです。これからの世代の方は、市役所に興味がないのだと思います。その世代は、わざわざ来庁するという手間が嫌なのだと思います。この審議会の趣旨からは少し外れるかもしれませんが、インターネットとか、住基カードで簡単に何かができるとか、そういう時代にきているわけなので次にアンケートをとる場合は年齢ごと、年代ごとということも考えていただけたらなと思いました。</p>
議長	<p>基本構想の書面にアンケート結果を、原案どおり入れるか、別のものにするのが議題となっていますが、事務局からなにかございますか。</p>
事務局	<p>アンケートにつきましては、3,000 人を無作為に抽出して、年齢構成は、現在の年齢別構成とほぼ一致していることを確認してお</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
議長	<p>ります。ある年代が少ないというのは、周知等その辺に問題があるのかも知れません。いずれにしても今後、同じようなことをする場合には、その辺にも十分配慮して進めて参りたいと思います。</p> <p>アンケートの 44 頁で集計結果を簡明に書いてありますが、それを外すのか、入れるのかということについてはいかがでしょうか。</p>
事務局	<p>この原案につきましては、概要ということでまとめて、配布させて頂いたのですが、結果は結果でまた別に皆さんに公表させていただくという流れで進めております。</p>
委員	<p>このアンケートでどういう回答があったのかという事を、これを見た人は疑問に思うのではないかと思います。アンケートのやり方がどうかという話ではなくて、基本構想の中にアンケートに対しての部分が少な過ぎるのではないかと思います。</p>
事務局	<p>先ほどもご説明しましたように、今後ご審議いただいて議会への説明もございますので、最終的には次回の審議会で結論を報告できればと考えております。</p>
議長	<p>この原案に対して、おおむね内容としてこれで良いのではないかとこの事で宜しいでしょうか。もう少しこうして欲しいという強いご意見があれば、承ってまとめたいと思います。</p>
委員	<p>17 頁の表ですが、以前の会議で、この課題は現庁舎の課題であると同ったのですが、9 頁にも現庁舎の課題が出てきており、これらは大きく食い違っていないのですが一緒でもないのので、疑問に感じます。課題という言葉が非常に紛らわしいので、例えば 9 頁の課題を「問題点」とすれば、うまくまとまると思います。さらに「確保が必要」ということではなくて、「確保できていない」といった問題点としてまとめた方が良いのではないかと思います。</p>
委員	<p>基本方針の文言についてのご質問です。15 頁「整備の基本方針」(2) 人にやさしい庁舎のくだりのなかで、「ユニバーサルデザイン」とありますが、外国人利用者がどれくらいいらっしゃるのかわからないのですが、「総合案内機能や高齢者や障害者」に外国人の利用者なども含めるという構想もあっても良いかと思います。併せて、(4) 機能・効率的な庁舎の最後に「議場を含め庁舎内部、外部全体は、ユニバーサルデザインに配慮した庁舎とします」と</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委員	<p>ありますが、これはバリアフリーを指しているのではないかと思います。(2)にもユニバーサルデザインとあり、重複したことを指しているように思いますので、ここはバリアフリーに限定した方がよいのではないかと考えます。</p> <p>(4)は執務環境、(2)は市民の利便性ということで、対象者が違っているのではないかと思います。ただ、(4)もユニバーサルデザインで良いのかと思います。(2)と(4)は紛らわしいところはありますが、すべての方が利用しやすい、議場を含めた内部、職員の方や議員の方を対象にしてユニバーサルデザインに配慮した、ということだと思います。</p>
議長	<p>まとめに入りたいと思いますが、いかがでしょうか。大筋で、よろしいという方は挙手をいただきたいと思います。</p> <p>(全員挙手)</p> <p>それでは、全員一致でおおむね内容はよろしいということで決定しました。</p>
事務局	<p>一点だけ補足をさせていただきたいと思います。ただ今いただきましたご意見・ご指摘等につきましては、改めて検討させていただきます。大筋、よろしいという話をいただきましたが、体裁等を含めて、すべて良いと言っていたわけではないと認識しております。おおむね、この骨格をもって再度検証させていただき、次回確認をいただく際には、その部分を修正したもので最終のご確認をいただきたいと考えておりますので宜しく願いいたします。</p>
説明者(市庁舎等耐震化担当課長)	<p>(3) 本庁舎移転先の検討について 資料-2により説明。</p>
議長	<p>—質疑・応答—</p> <p>皆様には事前に資料をお配りされていると聞いております。何名かの方から、ご意見を頂戴しているということなので、それをご説明いただいてから審議に入りたいと思います。</p>
事務局	<p>それでは、移転先の検証についてご説明をさせていただきます。資料2の基本構想でもご説明いたしました、39頁でございます。こちらは、市内8カ所の検証資料でございまして、第三回審議会終了後に各委員にお届けいたしまして、事前にご意見をいただき</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
	<p>ました。そのご意見を、受付順に代読いたします。</p> <p>1) 春日部市は 2005 年 10 月、平成 17 年に庄和町と合併しているが、その年の人口は 24 万 609 人であった。2000 年時点での旧春日部市と庄和町の合算人口は 24 万 2333 人であり、2014 年 12 月には 23 万 7708 人となっており、21 世紀に入り、着実に人口が減っている。さらに、自然動態（出生-死亡）は減少幅が大きくなり、社会動態（転入-転出）においても、ここ数年、転出が転入を大きく上回る状況が続いている。春日部市でも 2006 年に転出者意識調査を行っているが、転勤等仕事の都合は回答数の五分の一強に過ぎず、その他多くは、何らかの理由で転出を自ら選択しており、他市町との比較の中で選択されていないといえる。断定することはできないが、比較される対象として、「通勤・通学等の交通環境」「子育て・教育環境の充実度」「公共施設整備の遅れ」「安心・安全性」「まちのイメージ」が挙げられることは、容易に想像することができる。また、ベッドタウン化も進んでおり、その多くが東京へ流出している。さらに、中心市街地におけるマンション建設が進み、東京のベッドタウン化の加速とともに、地元商店街での買い物の敬遠、日常的な交流の場としての商店街の役割が失われつつある。加えて、鉄道高架の遅れによる春日部駅の形態が、東西往来の不便さや不満、イメージダウンにつながっている。春日部駅東口の状況を見ると、電線の地中化により歩道の整備がされたが、西武百貨店前の春日部大通でさえ空店舗が増加している。2012 年にロビンソン百貨店がリニューアルし、名称を変更した西武百貨店の集客力にも陰りが見えている。このような状況において、公共施設を西口に集中させることは、東口の衰退に拍車をかける結果を招く。春日部市本庁舎の移転について検討がなされることとなったが、このような状況を考えると、経済性のみを優先して決定すべきものではなく、将来を見据えて検討すべきものと考え、春日部駅エリアの文化会館を候補地としたい。理由として①急速に高齢化が進む春日部市において、交通の利便性を確保している。②中心市街地・西口地域と東口地域のバランス及び回遊性も確保することができる。③文化会館、図書館ともにリニューアルすることにより、機能性とイメージアップの向上が図れる。④当該地域は、用途上制限を受けない商業地域であるため、1 万 8000 坪の延床面積の有効活用が可能である。⑤春日部市の歴史から見ても東口地域の位置づけは重要であり中心地となるべきである。春日部市の未来像を考えるうえでも粕壁宿の歴史的な背景にふさわしい立地である。⑥今後、宮代町、杉戸町との合併という可能性を見据えた立地条件に適している。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
	<p>2) 資料－２の選定条件の各評価結果から総合的に検討すれば、おのずと春日部駅エリアの市民病院跡地か、文化会館の敷地になると思われる。</p> <p>市立病院跡地は、病院移転後の敷地であるため大きな問題はないが、文化会館の敷地に建設する場合は、新たに文化会館の移転、建設が必要になり、経済的にも負担が大きい。今後、市民の高齢化や人口減少は避けられないと思われ、市民の経済的な負担を最小限にすることも重要な要素と考える。</p> <p>さらに、現在文化会館のある粕壁地域は、宿場町の面影を残す歴史的に重要な地域で春日部市の文化を発信する役割を持つため、文化会館の存在は大きな意味があり、文化会館の移転は適当ではないと考える。</p> <p>春日部駅周辺のまちづくりとして、東口は歴史や伝統の継承と文化発信の地域として、西口は市民の安心・安全を担保する医療、福祉、防災拠点の地域として役割を持たせることは意味があると考える。</p> <p>以上のような理由で、市民病院跡地に建設することが適当と考えるが、様々な視点から検討する必要があると思われるため、評価基準を設け、市民病院跡地と文化会館の敷地それぞれに建設された場合の比較検討を行い、メリット・デメリットを整理する必要があるだろう。</p> <p>以上でございます。</p>
議長	<p>それでは、この意見を受けながら審議に入りたいと思いますが、先ほども申しましたように、移転候補地の検証は大変デリケートな問題を含んでいます。申し訳ありませんがこの部分だけ非公開にさせていただきます。事務局、よろしく願いいたします。</p>
事務局	<p>この後の議事（３）におきましては、「春日部市における附属機関等の会議の公開に関する要綱」第３条の規定に基づき、一部非公開と致します。傍聴席の方々におかれましては、誠にご面倒ではございますが、一時ご退席をお願いいたします。なお、審議後に事務局からお声掛けいたしますので、その後に再度入室下さい。</p> <p>（非公開部分）</p>
議長	<p>傍聴人がいないところで意見交換を行いました。結論としてはもう少し時間をかけて事務局に市立病院と文化会館の候補ということで検証していただきます。候補地の優位性としては、われわれの視点では市立病院ということですが、それは耐震、防災拠点、</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>経済性のことを比較すると必然とそうになりました。今後さらに審議会において、ご検討いただくということで宜しいですか。</p> <p>今後、詳細を検討していく時には、「市立病院」と「文化会館」で検証していくという考えでよろしいでしょうか。</p>
議長	<p>はい。本審議会としては、最有力候補である「市立病院」と次点として「文化会館」の2候補地の検証を行っていくこととします。</p>
委員	<p>私のような少数意見もあるので、旧倉松公園も意見としてであると書いておいていただきたいです。</p>
事務局	<p>旧倉松公園は、候補地として上げたのですが、都市計画の観点からいきますと市街化調整区域に属しておりまして、原則は大規模な集客施設は建設できない区域です。どうしても病院とか庁舎を建設する場合には、基本構想から全部見直しますので、大変な時間も労力も要します。原則は既存ストックを活用し市街化区域に建設しなくてはならないという大原則があります。</p>
委員	<p>それなら、載せない方が良かったのではないかな。最初から、市街化区域だけにすればよかったのではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>候補として挙げたのは市が持っている 10,000 ㎡の土地を抽出した結果です。だめなものは、最初から削ればよいという議論もありますが、まずは候補地のひとつとして挙げて、指標により判断をいただくということで資料をつくらせて頂きました。</p> <p>4. その他 ・ 特になし</p> <p>5. 閉会</p> <p>それでは、以上をもちまして、第4回春日部市本庁舎整備審議会を閉会いたします。</p>
<p>議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。 平成27年3月17日 署名者の職・氏名 春日部市本庁舎整備審議会 野口 祐子</p>	